

国土技術政策総合研究所資料

TECHNICAL NOTE of
National Institute for Land and Infrastructure Management

No. 771

December 2013

国土交通省国土技術政策総合研究所

緑化生態研究室報告書 第28集

緑化生態研究室

Landscape and Ecology Division, Annual Research Report (28th)

Landscape and Ecology Division



国土交通省 国土技術政策総合研究所

National Institute for Land and Infrastructure Management
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism, Japan

表紙の写真：都市公園の植物廃材による小規模ガス化発電実験

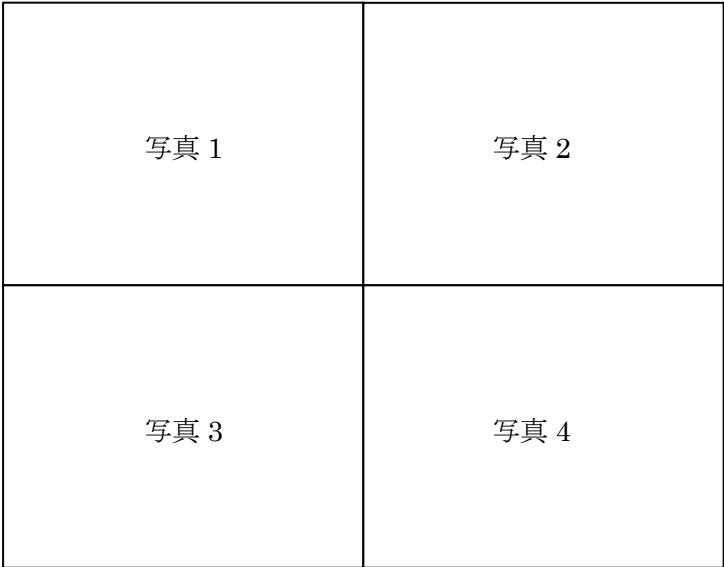


写真 1：公園内での植栽管理作業の様子

写真 2：公園管理で発生する枝葉や幹が混ざった植物廃材

写真 3：実験用燃料として公園の植物廃材から製造したチップ

写真 4：実験に用いた木質バイオマスによるガス化発電装置

地球温暖化に対応するための都市の低炭素化、災害直後の避難生活に必要なエネルギーの自給といった課題に対応するため、公園や街路樹など都市の緑から発生する剪定枝等を再生可能エネルギーとして活用する取り組みが求められています。

緑化生態研究室では、国営公園をフィールドとした小規模ガス化発電に関する実証実験など、都市由来植物廃材のエネルギー利用に関する研究を行っています。

（詳細は p.11 に掲載）